

## 第2回ジオパーク下仁田協議会産業観光部会報告

日時 令和5年2月7日（火）午後7時00分～午後8時10分  
場所 下仁田町自然史館・ミーティングルーム

所 属	氏 名	出・欠	所 属	氏 名	出・欠
神津牧場場長	須山 哲男	出	地元農業関係者	山田 正幸	欠
下仁田ジオパークの会副会長	森川 恵美子	出	下仁田町観光協会代表理事	神戸 康宏	出
下仁田町商業協同組合副理事長	今泉 浩之	欠	下仁田ねぎの会	田中 芳重	欠
前日本こんにやく協会理事長	小林 徹	欠	商工観光課商工観光係課長補佐	神戸 栄起	出
上信電鉄(株)取締役鉄道部長	小島 博	欠	農林課農業係課長補佐	神谷 哲男	出
下仁田ジオパークの会役員	黒沢 雅史	欠			
商工会青年部部長	齋藤 明彦	出	下仁田町自然史館	中村 由克	出
商工会女性部副部長	高橋 貴美子	出	〃	赤岡 明	出
飲食店組合理事長	佐藤 二郎	出	〃	関谷 友彦	出

1 開 会 赤岡（事務局）

2 挨拶 須山（部会長）

3 協議事項 司会進行須山（部会長）

‘(1) 下仁田ジオパークブランド新規認定について

下仁田ジオパークブランド制度実施要綱を見ながら認定条件を確認する。

【委員】・申請書（黨のこんにやく屋）の商品名と実際の商品名（写真）が違うので確認していただきたい。

→【事務局】黨のこんにやく屋さんを確認して見る。

\*別紙の申請書のとおり、黨のこんにやく屋さん2商品と安兵衛さんの1商品を協議した結果、下仁田ジオパークブランドに認定となる。\*

‘(2) 下仁田ジオパーク総合パンフレットについて

【事務局】

総合パンフレットの作成だが、これは、前前回のジオパーク再認定審査6年前に審査員さんから、下仁田町は、「自然」や「みどころ」など、素晴らしい素材がたくさんあるのにパンフレットなどにうまくいかされていない。と、ご指摘を受けたので学術部会の先生方を中心に会議を多く開催し、いろいろと議論した。他の部会ガイド部会や産業観光部会でも意見を聞きながら作成した。そして、令和3年11月の再認定審査の時にこのパンフレットにあるように3つの魅力を考えた。

ストーリー1が、根なし山をつくった海から陸の大変動。ストーリー2が、太平洋と日本海を分けた古い火山地帯。ストーリー3が、東西の文化とモノの交差点。

この3つの魅力は、ジオパーク再認定審査・令和3年11月の審査で、審査員さんから、高い評価をいただいた。前回は、総合パンフレットの補足版として作成した。今回は、地図やモデルコース・ガイドツアーなどを、入れた全面リニューアル版を作成する。

※別紙のパンフレット（案）を作成し、パンフレット（案）を見ながらご意見をうかがった。※

【委員】・観光案内所は（社）下仁田町観光協会に訂正していただきたい。

→【事務局】表記方法について再度検討していく。

【委員】・モデルコースがスペースを大きくとっているため、ジオパークコース（タクシーで巡る）を含めてバランスを考えてもらいたい。

→【事務局】各コースや全体的なバランスを考えて検討していく。

【委員】・見、癒、体、食は、説明文を入れないと分からない。また、モデルコースのものと対応させるようにしてはどうか。

→【事務局】説明文を考えて検討していく。

【委員】・地図で、トイレ表示等を分かりやすくする。物見山・白髪山などの地名や道路の路線番号等再度、よく確認して誤りのないようお願いしたい。

→【事務局】再度、確認しながら進めていく。

【委員】・モデルコースなどの詳細データを観光協会に送っていただければ、これをホームページで紹介できるのでお願いしたい。

→【事務局】データは確認しながら送付するように考えていきたい。

【委員】・パンフレットを開いた時にストーリーが逆向きになって箇所があり、見づらいので考えてもらいたい。

→【事務局】他の皆さんの意見も聞きながら検討していく。

#### 4 次回の部会開催について

次回の部会開催は、緊急な協議がない限り、6月以降に協議会長の須山さんと協議して、次回の部会の開催日を考えていきたい。

#### 5 閉 会